

1 教科目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 各学年の目標及び内容

[第1学年]

目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
- (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

[第2学年及び第3学年]

目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

【評価の観点及びその趣旨】

観 点	趣 旨
知識・技能	<p>○対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。</p> <p>○表現方法を創意工夫し、創造的に表している。</p>
思考・判断・表現	<p>○造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深める。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。</p>

4 題材内容

1年

学 期	分 野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	題材の評価規準(十分満足できる状況 A おおむね満足できる状況 B 努力を要する C)
1	絵や彫刻など(表現・鑑賞)	見つめると見えてくるもの 6~8時間	<p>題材の目標 身近なものや愛着のあるものを見つめ、感じ取った形や色彩、明暗、質感などの特徴や美しさを基に主題を生み出し、表現方法を工夫して絵で表現する。</p> <p>主な学習内容 ○身近なものや愛着のあるものをよく見たり、触ったりして特徴を捉え、主題を生み出す。 ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 ○鉛筆や色鉛筆の特性を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。</p>	<p>(知識・技能) ○形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○線の強弱や色の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする。表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
	イ デ ザ ン	シンボル	<p>題材の目標 伝えたい内容やイメージを基に、象徴するものや形や色</p>	<p>(知識・技能) ○具体物や文字などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達する内容を全体のイメ</p>

		マーク 8～10時間	<p>彩の効果を考え、材料や用具などを工夫してマークをデザインする。</p> <p>主な学習内容 ○身の回りのシンボルマークを鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違い、工夫について話し合う。 ○伝えたい内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。</p>	<p>-ジで捉えることを理解している。 ○絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○伝える内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 ○伝えたい内容と分かりやすさの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく分かりやすく印象に残るマークをデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考え、構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく伝えたい内容と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
1	絵や彫刻など(鑑賞)	美のタイムトラベル 4～5時間	<p>題材の目標 形や色彩、模様、材料や場所に着目し、原始美術、古代美術の造形的なよさや美しさ、当時の人々の願いや作者の意図と工夫について考えるなど見方や感じ方を広げる。</p> <p>主な学習内容 ○日本及び世界の原始美術、古代美術の表現を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことなどを話し合う。 ○作品を通して、作者の心情や表現意図、創造的な工夫などを考えて発表し合う。 ○発表意見や自分の考えなどから、人間と造形の関わりを理解し、なぜ美術が生まれたのかについてまとめる。</p>	<p>(知識・技能) ○形や色彩、模様、材料、場所などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○日本及び諸外国の文化遺産などから、よさや美しさなどを感じ取り、人々の願いや、作者の意図と表現の工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、人々の願いや、作者の意図と表現の工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
2	デザインや工芸など(表現・鑑賞)	模様の世界 4～5時間	<p>題材の目標 目的や条件などを基に、自然物や人工物などの形や色彩の特徴を捉えて、構成を工夫してデザインする。</p> <p>主な学習内容 ○木材加工の条件を基に、自然物や人工物などの形や特徴の美しさから主題を生み出す。 ○スケッチなどにより形の特徴を捉え、単純化や強調をするなどして構成を考える。 ○効果を考えながら構成する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。</p>	<p>(知識・技能) ○自然物や人工物などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○身近な自然物などの特徴やイメージ、用いる場面などから主題を生み出し、形や色彩の構成を工夫したり、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり、表現する構想を練っている。 ○装飾や使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然物の特徴などを生かして模様をデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考え、構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく装飾や使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
	デザインや工芸など	暮らしの中の木の	<p>題材の目標 木肌の持つ温かさや優しい感触を生かし、用途や機能と美しさなどを考え、木の生かし方や用具などを工夫し</p>	<p>(知識・技能) ○木の質感や特性、形や色彩などが感情にもたらす効果や、ぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○木の加工方法などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。</p>

		工芸 8～10時間	て制作する。 主な学習内容 ○木の持つ温かさや木肌の美しさを味わう。 ○使いやすさと美しさを兼ね備えたデザインを構想する。 ○木の特性を理解して、加工方法や用具などを適切に考えながら見直しを持って制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う	(思考・判断・表現) ○木の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどの調和を考え、表現する構想を練っている。 ○木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさなどを考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見直しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている
3	デザインや工芸など(表現・鑑賞)	暮らしに 息づ石の 造形 8～10時間	題材の目標 石が持つ素材のよさを生かし、用途や機能と美しさなどを考え、土の生かし方や用具などを工夫して焼き物をつくる。 主な学習内容 ○身近な石からその用途や機能性について考える。 ○使う目的や機能、美しさなどから形を考える。 ○石の特性を生かしながら、つくりたいものに合った技法で制作する。 ○実際に料理などをのせた写真を使って事後レポートを作成し、よさや工夫について話し合う。	(知識・技能) ○石の材料、形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、温かさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○石の加工方法を身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見直しを持って表している。 (思考・判断・表現) ○石の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどの調和を考え、表現する構想を練っている。 ○石のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく石のよさを考えて、構想を練ったり、意図に応じて工夫し見直しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい石のよさや調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

学 期	分野	ページ・題材 名・配当時間 の目安	題材の目標・主な学習内容	題材の評価基準(十分満足できる状況 A おおむね満足できる状況 B 努力を要する C)
I	デザインや工芸など(表現・鑑賞)	文字っておもしろい 8～10時間	<p>題材の目標 イメージや伝えたい内容が相手に分かりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。</p> <p>主な学習内容 ○身近なところにあるデザインされた文字を鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違いについて考える。 ○文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。</p>	<p>(知識・技能) ○文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。 ○絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を表現する構想を練っている。 ○文字の意味と分かりやすさととの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく文字の意味と分かりやすさととの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
I	絵や彫刻など(鑑賞)	ルネサンスが目指したもの 1～2時間	<p>題材の目標 ルネサンスの表現の特徴や美しさ、時代背景などに関心を持ち、作者の意図と創造的な工夫、国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深める。</p> <p>主な学習内容 ○ルネサンスの作品を鑑賞し、他の時代の作品と比べるなどして、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○作品を通して、作者の生きた時代や社会的背景など、幅広い視点から捉えた作者の心情や表現の意図と創造的な工夫について考え、発表し合う。 ○美に憧れる人間の普遍的な心情など、ルネサンスの美術や文化のよさや美しさなどについてまとめる。</p>	<p>(知識・技能) ○明暗や色彩などが感情にもたらす効果や、表情やしぐさ、構図や背景などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○ルネサンスの表現からよさや美しさを感じ取り、ほかの時代の表現との相違点に気付き、作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的にルネサンスの表現の特徴や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、時代背景や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

2	デザインや工芸など(表現・鑑賞)	暮らしに役立つ生活用品のデザイン 8～10 時間	<p>題材の目標 使う人の立場や気持ちを考えたデザインに関心を持ち、機能と美しさの調和、使う人や場所などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。</p> <p>主な学習内容 ○さまざまな製品などのデザインについて鑑賞し、特徴をまとめる。 ○機能と美しさとの調和や使う人や場所などから主題を生み出し、アイデアスケッチと作品解説文を作成する。 ○主題を基に、使う人の立場や気持ちを考えながら制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫などについて話し合う。 ○誰もが心豊かに暮らすためのデザインについて、考えたことをまとめ発表し合う。</p>	<p>(知識・技能) ○形や色彩、材料などの性質や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○機能と美しさとの調和を基に、使う人や場所、社会との関わりなどから主題を生み出し、人への優しさや形や色彩の美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 ○使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う人の立場や気持ちを考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
2	絵や彫刻など(鑑賞)	浮世絵はすごい 1～2 時間	<p>題材の目標 浮世絵のよさや特性などに関心を持ち、構図や色彩、作風や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。</p> <p>主な学習内容 ○浮世絵作品を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○出された意見を基に、構図や色彩、線、彫りや摺りの特徴、作風や作品の印象などに着目しながら浮世絵の表現のよさや特性をまとめる。 ○制作者たちの意図と創造的な工夫について考え、美術文化の継承と創造などについて考えたことをまとめ、発表し合う。</p>	<p>(知識・技能) ○構図や色彩が感情にもたらす効果や、線、彫りや摺りなどの特徴を基に、作品の印象などを全体のイメージや浮世絵の作風などで捉えることを理解している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り、版画としての特性、制作者たちの意図と創造的な工夫などや美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り、版画としての特性、制作者たちの意図と創造的な工夫などや美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
2	絵や彫刻など(鑑賞)	文化の出会いがもたらしたものの 1～2 時間	<p>題材の目標 ジャポニスムの表現の特色や時代背景などに関心を持ち、作品の特徴や日本美術の作風がどのように生かされているかなどを捉え、表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。</p> <p>主な学習内容 ○作品を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○西洋の美術作品に影響を与えた日本美術作品のよさや美しさはどのようなところにあったの</p>	<p>(知識・技能) ○構図や色彩、線などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、日本美術の作風や印象がどのように生かされているかを捉えることを理解している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○ジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的にジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

			<p>か、作品の特徴や時代背景なども視野に入れながら考え、意見を述べ合う。</p> <p>○ジャポニズムの表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解、美術文化の継承と創造などについて考えたことをまとめ、発表し合う。</p>	
3	<p>絵や彫刻など（表現・鑑賞）</p>	<p>空想は現実を超えて 8～10時間</p>	<p>題材の目標</p> <p>空想や夢、心の中の世界などから主題を生み出し、形や、描くものや配置などの効果を考え、意図に応じて細密表現方法を追求して創造的に絵で表現する。</p> <p>主な学習内容</p> <p>○夢、想像や感情などの空想や心に広がる世界などを考えたり広げたりしながら主題を生み出す。</p> <p>○主題を基に新たなことを想像したり、さらに組み合わせたりしながら構想を練る。</p> <p>○細密ペンなどの特性を生かし、意図に応じて創意工夫して表す。</p> <p>○自分や友達の作品を鑑賞し、その心情や表現の意図と表現の工夫などについて考え、根拠を明らかにして意見を述べたり批評したりする。</p>	<p>（知識・技能）</p> <p>○構図や形が感情にもたらす効果や、具体物や抽象的な物の組み合わせなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。</p> <p>○0.1mmペンの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。</p> <p>（思考・判断・表現）</p> <p>○空想や心に広がる世界を基に主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。</p> <p>○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p> <p>（主体的に学習に取り組む態度）</p> <p>○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に空想や夢を基にした心の中の世界から構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

学期	分野	ページ・題 ページ・材 名・配当時 間の目安	題材の目標・主な学習内容	<p>題材の評価基準(十分満足できる状況 A おおむね満足できる状況 B 努力を要する C)</p> <p>題材の評価基準(十分満足できる状況 A おおむね満足できる状況 B 努力を要する C)</p>
I	絵やデザインなど(表現・鑑賞)	<p>絵画とデザインの融合</p> <p>10時間</p>	<p>題材の目標 人物画とデザインの色面構成の表現を融合した新しい表現方法で挑む。</p> <p>主な学習内容 ○鑑賞作品について色面の色調や形の表現方法の工夫による造形的なよさや美しさ、イメージの変化などを感じ取る。 ○主題をもとに単純化や強調、創造的な構成を工夫し、表現の構想を練る。 ○主題を基に絵の具などの特性を生かし、表現方法を追求しながら色面を構成する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、視点を変えることの面白さを味わったり、表現の工夫などを話し合ったりする。</p>	<p>(知識・技能) ○形や色彩などがもたらす効果や、省略や単純化することで見え方の違いなどを基に、そこから生じる印象の変化を全体のイメージで捉えることを理解している。 ○絵の具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○構図や構成によるイメージの変化や、構図などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、形の構想を練っている。 ○造形的なよさや美しさを感じ取り、心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に視点の違いによるイメージの変化などを基に構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
I	絵や彫刻など(鑑賞)	<p>仏像に宿る心</p> <p>1～2時間</p>	<p>題材の目標 顔や手の表情がもたらす効果による全体のイメージなどを捉え、仏像彫刻の特色やよさや美しさに関心を持ち、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深める。</p> <p>主な学習内容 ○作品を鑑賞し、顔や手の表情がもたらす効果や、形や材料、質感、空間などの造形的なよさや美しさを感じ取る。 ○時代や種類、作者による特徴などを理解し、作品から受ける思いについて意見を述べ合う。</p>	<p>(知識・技能) ○形や材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、顔や手の表情や、質感、空間などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○受け継がれてきた表現の特質などから仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
I	(鑑賞) 絵や彫刻など	<p>時間のトラベル</p> <p>2時間</p>	<p>題材の目標 形や色彩、模様、材料や場所に着目し、日本の伝統美術、とりわけ飛鳥時代から江戸時代にかけての世界遺産を中心に造形的なよさや美しさ、当時の人々の願いや作者の意図と工夫について考えるなど見方や感じ方を広げる。</p>	<p>(知識・技能) ○形や色彩、模様、材料、場所などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○日本及び諸外国の文化遺産などから、よさや美しさなどを感じ取り、人々の願いや、作者の意図と表現の工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度)</p>

			<p>主な学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本の、伝統美術の表現を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことなどを話し合う。 ○作品を通して、作者の心情や表現意図、創造的な工夫などを考えて発表し合う。 ○発表意見や自分の考えなどから、人間と造形の関わりを理解し、なぜ美術が生まれたのかについてまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、人々の願いや、作者の意図と表現の工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
2	絵や彫刻など(表現・鑑賞)	視点の冒険 10時間	<p>題材の目標</p> <p>普段とは違った視点から空想な風景を想像し、感じ取ったイメージなどから主題を生み出し、構図の工夫や効果などを考え、材料や用具の特性を生かして創造的に鉛筆で表す。</p> <p>主な学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鑑賞作品について、色々な透視図法の違いや構図の工夫による造形的なよさや美しさ、イメージの変化などを感じ取る。 ○透視図法の違いから、感じ取ったイメージから主題を生み出し、遠近感や強調、創造的な構成を工夫し、表現の構想を練る。 ○主題を基に線の特性を生かし、表現方法を追求しながら絵に表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、視点を変えることの面白さを味わったり、表現の工夫などを話し合ったりする。 	<p>(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○線や形などが感情にもたらす効果や、見上げる、見下ろす、近づくなど視点の位置による見え方の違いなどを基に、そこから生じる印象の変化を全体のイメージで捉えることを理解している。 ○透視図法の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。 <p>(思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○視点の違いや構図の工夫によるイメージの変化を基に主題を生み出し、構図などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 <p>(主体的に学習に取り組む態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に視点の違いによるイメージの変化などを基に構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
2	絵や彫刻など(鑑賞)	あの日を 忘れない 1~2時間	<p>題材の目標</p> <p>ピカソ作ゲルニカに込められた作者の訴えたいことなどに関心を持ち、造形的な美しさなどを感じ取り、社会における美術の力について考えるなどして、見方や感じ方を深める。</p> <p>主な学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○作品を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○作者が作品を通じて訴えたいことは何なのか、時代や社会的背景なども視野に入れて作者の心情や表現の意図と創造的な工夫について考え、意見を述べ合う。 ○社会における美術の力について話し合う。 	<p>(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○形や色彩などが感情にもたらす効果や、物の組み合わせや構図などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 <p>(思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の訴えたいことや表現の意図と創造的な工夫、社会における美術の力について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 <p>(主体的に学習に取り組む態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に絵に込められた作者の訴えたいことや表現の意図と創造的な工夫、社会における美術の力について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

3	デザインや工芸など(表現・鑑賞)	自分へ贈る卒業記念品 篆刻 5~8時間	<p>題材の目標 使う場面、思いなどから主題を生み出し、形や、材料の効果を考え、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持ってデザインする。</p> <p>主な学習内容 ○これまでの美術の授業で身に付けたことを生かして、使う場面や飾る場所を考えて主題を生み出す。 ○造形的な美しさなどを考えて構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かしながら、見通しを持って創造的に表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、表現の意図や工夫について考え、話し合う。</p>	<p>(知識・技能) ○形や材料の質感などがもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、意図や効果など全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p> <p>(思考・判断・表現) ○構成や装飾の目的や条件などを基に、使う場面や飾る場所、思いなどから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。 ○使う場面や飾る場所、思いなどとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度) ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に調和のとれた装飾を考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う場面や飾る場所、思いなどとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
3		世界文化遺産 2時間	<p>○世界文化遺産への登録基準として「人類の創造的才能を表す傑作」や「歴史上の重要な段階を物語る建築物、その集合体、科学技術の集合体、あるいは景観を代表する顕著な見本」などがある。世界のさまざまな地域で人の手によって保存され、守られながら今に受け継がれている文化遺産を紹介する。</p>	<p>○美術作品だけでなく、美術や美術文化として捉えることができる対象が多く存在し、これらに対する見方や感じ方を深め、人間が豊かな生活や社会を創造する上でなくてはならないことを理解させたい。 ○世界の伝統や文化を受け止め、そのよさを継承・発展させるための教育や、異なる文化や歴史に敬意を払い、人々と共存してよりよい社会を形成していこうとする態度を育てたい。</p>